

KYONAN 1

January 2024
No.666



あいさつ

継翔の年へ

鋸南町長 白石 治和



新年明けましておめでと
ございます。皆さまにおかれま
しては、健やかに輝かしい新春
をお迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

昨年は、終わりの見えない口
シアのウクライナ侵攻に加え、
パレスチナ・イスラエル間の紛
争が勃発するなど、人と人の争
いが世の中に影を落とした年
であり、夏季の記録的な猛暑の
記憶が新しいように異常気象
の年でもありました。

一方で、世界的に流行した
新型コロナウイルスに対し、
「ウィズコロナ」へ政策が転換
したことで、国内外の人の動き
が正常化に向けて動き出した
年でもありました。

町内では、地域の祭礼・学校
での運動会など各種イベント
が再開され、改めて人と人とが
交流する大切さ・ありがたさを
感じる素晴らしい一年になっ
たと感じております。

さて昨年は、鋸南町長の選挙
の年でもありました。無投票と
なり7期目を任されるにあた

り、これまで行ってきた事業を
「継続・発展」し、より良い町へ
と「飛翔」するために気持ちを
新たにしたいところであります。

本年も町民の皆さまととも
に、鋸南町総合計画の目標に掲
げた、住んでよし、働いてよし、
訪れてよしの「三ツ星のふるさ
と」づくりの達成に向けて、事
業を実施して参ります。

特に昨年10月にオープンし
た「道の駅保田小学校附属幼稚
園」は、道の駅保田小学校の拡
張事業として、誰にとっても居
心地の良い空間を提供できる
場所を目指し、整備いたしました。
訪れた方が気持ちよく過ご
せるよう、大きな「わっか」を中
心に、食事を提供するテナント
のほか、子どもが安心して遊べ
るプレイカフェを備えた施設と
なっており、観光の中継地とし
てだけではなく、目的地とし
てもご利用いただけるものとな
っています。都市との交流拠
点として、更なる賑わいの創出
や関係人口拡大を図って参り
ます。

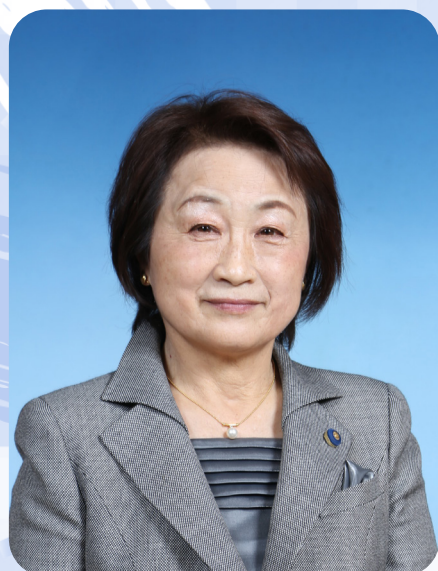
また現在、鋸南町の魅力を発
信する花まつりを開催してい
ます。「水仙まつり」を2月初旬
まで、「頼朝桜まつり」を3月上
旬まで、「桜まつり」を4月上旬
まで行い、花まつり期間中は開
花状況に応じて、佐久間ダム公
園の一部で水仙や桜のライト
アップを実施し、新春から早春
にかけて花のリレーで皆さま
をお迎えいたします。

さらに菱川師宣記念館では、
特別展として3月17日まで「浮
世絵美人 時代をいろどる女性
たち」を開催しています。菱川
師宣をはじめとした浮世絵美
人画の名手の作品を紹介して
おりますので、この機会に、ぜ
ひご観覧ください。

結びに皆さまのご健康とご
多幸、そして本年が皆さまにと
りまして実り多い素晴らしい
年となりますことをご祈念申
し上げ、新年のごあいさつとい
たします。

本年も、どうぞよろしくお願
いします。

新年のご



力を合わせて 元気なまちづくり

鋸南町議会議長 青木 悦子

新年にあたり一言、ごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、平素から議会に対し多大なるご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが感染症5類に移行し、世の中の動きが大きく変わり始めて参りました。町の行事もほぼ今まで通り開催されるようになり、町が活き活きとした明るさを取り戻し、希望の光が見えてきた様な気がいたします。しかしながら、健康上の問題や家庭的な問題等で辛い思いをされている方もいらっしゃると思います。

どんなときも、諦めないで周囲に相談してください。鋸南町議会は、そのような方々の支えとなるよう活動して参ります。

議会は、4月に議会議員選挙が行われ、新たな顔ぶれとなりました。一人一人の議員は心新たに、議員としての職務に日々邁進しております。町民の皆さまとの触れ合いを大切にし、よりよいまちづくりに努めてお

ります。

半数近い新人議員を迎えた鋸南町議会は時代のニーズに応えるべく、改革が必要であるとの声を重要視し、「議会改革等検討特別委員会」を設置しました。次の選挙までに、議員定数や議員のなり手不足の解消などについて、議論していくことになりました。なんといいっても皆さまに深い関心を持っていただき、「町民と共に考え、共に創る鋸南町」の推進に努力する所存です。どうか、よろしくお願いたします。

「健康自慢のまちづくり」を推進

町が抱える課題はたくさんありますが、まずは一人一人ができる限り健康で明るく元気であることが大切だと思います。「一人一人が健康で百歳を迎えられるように目標を持ってください。子ども達も今から生涯健康を目標に食事や運動、睡眠などに気をつけて、よりよい生活を心がけてください。」

昨年の9月に「総合検診」の受診をすすめるチラシを配布させていただきましたが受診はされましたか。受診者にはその後、健診結果が届いたと思います。確認して異常が指摘されたら早めに診察を受けて健康づくりをはじめましょう。

町は健康づくりのイベントを多岐にわたり企画実施しています。できるだけ参加をして「自分の健康は自分でつくり、守る」を励行してください。私たち議員も健康に留意して参ります。

本年も町議会といたしまして、町政が効果的に実行されているか、監視役としての機能を十分発揮し、議論を重ねてよりよい方向を目指します。

より身近な議会、開かれた議会を目指し、町民の皆さまの付託に応えられるよう、全力でその責任を果たします。

最後に鋸南町の更なる発展と、町民の皆さまのご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

農業を学び、鋸南を学び、おいしく食べる

～ 鋸 南 農 学 校 ～



町では町内在住の小学生を対象に、農業に対する理解を深め、未来の農業へ繋げて行くために農業体験会「鋸南農学校」を今年度初開催しました。

今回の体験会は全6回に分けて、もち米の生産体験を実施し、種まきから収穫までを行いました。体験会には、延べ171人、54世帯の親子が参加しました。

参加した子どもたちは、普段なかなか触れることのできない農業機械に触れながら、田植えや稲刈りを体験。刈り取った稲穂を持って満面の笑みを見せてくれました。

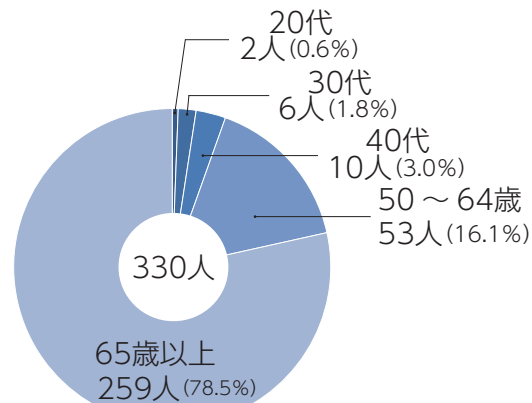
収穫後は、おもちを作り、試食会を行いました。農業体験を通して、一から作物を育てることの過程や食べ物の大切さを学べる貴重な経験となりました。
今後も農業体験会を検討していきます。

農業が抱える問題

高齢化などに伴う
農業の担い手の減少

令和2年に実施された「農林業センサス」の調査結果では、鋸南町における基幹的農業従事者の数は330人。そのうち65歳以上の階層は全体の約78%を占める一方、20・30代の若年層は、3%未満と、高齢化や後継者不足が顕著です。

※基幹的農業従事者とは、普段の仕事として、主に自営農業に従事している者。



▲鋸南町の基幹的農業従事者数

農業体験の様子を紹介！

7/29 第3回 中干し編



田んぼの水を抜いて土を乾かす中干しを行いました。中干しは稲の育成に大切な作業です。

6/17 第2回 田植え編



田植え機を使用し、苗の植え付けを行いました。

5/27 第1回 種まき編



「^{はしゆき}播種機」を使用し、育苗箱に種をまく作業を行いました。

11/25 第6回 もちつき編



収穫したお米で、チョコもち、バターもちを作り参加者で試食会を行いました。

10/7 第5回 イネ刈り編



黄金色に実ったお米をコンバインで刈り取りました。

8/26 第4回 観察編



お米が実る前の稲を観察しました。短い期間ですが稲は、花が咲きお米が実ります。

「種からおもちを作るんだ」をテーマに種まきからおもちを作る過程の体験会の講師をしました。この体験会を通して、親子で農業について興味を持ってくれたら嬉しいです。子ども達から、他の農業体験もやりたいとの声もありますので、また機会がありましたら協力したいと思います。



農業体験講師

ヤマダパラダイスファーム

山田 永太郎さんにインタビュー

経歴 東京都新宿区出身。10年前に鋸南町で就農し、現在は、米を中心に野菜、果樹などを栽培。

参加者の声

親子で楽しめました。お米ができるまでの過程を体験でき、貴重な経験になりました。

今回のような体験会を今後も継続してやってほしいです。

体験を通して農業の関心、理解が深まりました。

普段触れることのない農業機械にも乗せて頂き貴重な経験ができました。

問合せ先 地域振興課農林水産振興室 ☎55-4805

確定申告

はお早めに！

申告内容は、町・県民税や国民健康保険料などの算定、国民年金保険料の免除申請、保育料の算定などの基礎資料となります。忘れずに必ず申告してください。

確定申告会場のお知らせ

申告書作成のご案内については、原則、ご自身のスマートフォンでのご案内となります。

会場 館山税務署(館山市北条)

期間 2月16日(金)～3月15日(金)

※土日祝日除く

申告期限

税目	申告期限	振替納税の振替日
所得税・復興特別所得税	3月15日(金)	4月23日(火)
贈与税	3月15日(金)	—
個人事業者の消費税	4月1日(月)	4月30日(火)

受付時間 午前8時30分～午後4時

入場整理券の配付状況に応じて、受け付けを早く締め切る場合があります。整理券は当日会場で配付するほか、LINEアプリで事前に取得できます。

※3月は混雑が予想されますので、早めの来場をおすすめします。

LINEアプリによる

入場整理券の発行はこちらから



◀ 国税庁公式LINEアカウント

問合せ先 館山税務署 ☎22-0101

PC・スマホで申告できます

国税庁ホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」では、自動計算で申告書などを簡単に作成できます。また、スマートフォンのカメラで源泉徴収票を撮影すると、内容が自動入力される機能もあります。

作成した申告書は、印刷して郵送や窓口で提出したり、自宅からパソコンやスマートフォンによりe-Taxで送信することもできます。

【確定申告書等作成コーナーはこちらから】

<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top>



●e-Taxが便利です

- ・24時間利用でき、自宅で手続きできます。
- ・書面申告よりも早く還付金を受け取れます。

税理士による無料相談

受付時間 午前9時30分～午後3時30分

※入場整理券を配布します。混雑する場合、早めに締め切る場合があります。

内容 小規模納税者の所得税・消費税、年金受給者・給与所得者の所得税の申告書の作成・提出

※土地・建物及び株式等の譲渡所得、山林所得がある場合を除きます。

※申告書等の提出のみの場合は、税務署へ郵送または窓口で提出してください。

開設日及び場所

開設日	場所
2月2日(金)	鴨川市役所 (鴨川市横渚)
2月6日(火)	南房総市千倉保健センター (南房総市千倉町瀬戸)
2月9日(金) ～15日(木) ※土日祝日除く	館山税務署 (館山市北条)

役場でも確定申告書が提出できます

日	対象地区	場所	時間
2月16日(金)	本郷浜・中道台	ボランティアセンター (保健福祉総合センター 「すこやか」隣)	午前9時～ 午後3時
19日(月)	芝台・中原		
20日(火)	本郷上・大帷子下・大帷子上・江月		
21日(水)	元名・吉浜		
22日(木)	小保田・市井原・横根		
26日(月)	大六・中佐久間	役場3階大会議室	午前9時～ 午後4時
27日(火)	上佐久間・奥山・大崩		
28日(水)	両向・本郷		
29日(木)	田町・町		
3月1日(金)	内宿・仁浜・岩井袋		
4日(月)	亀島		
5日(火)～15日(金) ※土日除く	全地区		

役場で受け付けできないもの

- 税務署またはe-Taxで申告してください。
- ・土地・建物、株式等の譲渡所得
 - ・雑損控除（台風被害の修繕など）
 - ・昨年中に新築・増改築した住宅の住宅借入金等特別控除
 - ・損失の繰越　・更正の請求
 - ・青色申告　・消費税　・贈与税　など

町・県民税の申告が必要な方

- 令和6年1月1日現在、町に住民登録のある方で、次のいずれにも該当しない方
- ・1か所からの給与収入のみで、年末調整をしている方
 - ・公的年金収入（遺族年金や障害年金などの非課税収入を除く）のみで、収入金額が400万円以下の方
 - ・収入がなかった方で、町内に住所のある方の扶養親族とされている方

申告に必要なもの

- ・マイナンバーカードまたは通知カードと身分証明書（運転免許証、健康保険証など）
- ・年金や給与の源泉徴収票

該当する申告をする方のみ

- ・事業の収入と必要経費を集計したもの
- ・社会保険料の控除証明書、領収書など
- ・生命保険料、地震保険料の控除証明書
- ・寄附金の領収書
- ・障害者手帳
- ・医療費控除の明細書、医療費通知（「医療費のお知らせ」など）
- ・申告者名義の通帳など口座番号がわかるもの（所得税が還付される方のみ）

お持ちの方のみ

- ・利用者識別番号がわかるもの

※事業の収支や医療費は必ず計算した上でお越しくください。

問合せ先 税務住民課税務収納室 ☎55-2113

国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額確認方法

国民健康保険料等の納付額は、確定申告の際に社会保険料控除の対象です。納付額の確認が必要な方には、払込確認書を窓口または郵送で交付します。

窓口交付 本人確認書類を持参し、税務住民課で申請してください。本人または同世帯の方以外の方が申請する場合は、申請書の代理権授与通知欄への署名が必要です。

郵送交付 本人宛に郵送します。電話で申請してください。

申請・問合せ先 税務住民課住民保険室 ☎55-2112

石井孝一さんが安房農業賞を受賞



▲受賞した石井さん

12月1日に開催された安房農林業振興協議会主催の安房農業賞及び農業奨励賞表彰式において、石井孝一さん(中佐久間)^{いしいこういち}が安房農業賞を受賞しました。

石井さんは、高校卒業後に就農し、野菜中心の経営から22歳の時に酪農を主とした経営に切り替え、長年にわたり町の農業振興に取り組んでいます。

乳牛改良にも取り組み関東地区ホルスタイン共進会や千葉県乳牛共進会にも出品しています。

今年の3月に酪農は廃業しましたが、水稻や野菜の栽培に取り組んでおり、集落の農地保全や地域の活性化に貢献しています。

県新人体育大会剣道大会

11月18日に開催された、千葉県中学校新人体育大会剣道大会に出場した、松尾侑道さん(翔凜中2年)^{まつおゆうどう}が団体戦で準優勝の成績を収めました。

松尾さんは、「日頃の稽古の成果を出すことができました。これからさらに稽古を積んで夏の総体では優勝をします。」と話しました。

副将を務めた松尾さん▶



高木苺依さんが「税についての作文」で 鋸南町長賞を受賞

高木苺依さん(鋸南中3年)^{たかきいちい}が国税庁などが主催する「税についての作文」で鋸南町長賞を受賞し、11月24日に表彰式が行われました。

高木さんは「税金の上で私達の日常が成り立っていること。また、少子高齢化による影響・公債残高の問題点にもふれ、より良い日常のためにも、税についてしっかりと考えていきたい」と訴えました。

また、「税の標語」で^{とちおのぞみ} 栃尾希美さん(鋸南中3年)が銀賞、「税に関する書写」で^{おおごみう} 大胡美翔さん(鋸南小2年)が最優秀賞を受賞されました。

◀税の作文で鋸南町長賞を受賞した高木さん



予約制乗合ワゴン実証運行期間の継続を検討しています

令和5年10月から開始した予約制乗合ワゴン(AIオンデマンド交通)の実証運行は、引き続き本格運行に向けた検証を行う必要があるため、令和6年9月末まで次の内容で運行を継続することを検討しています。

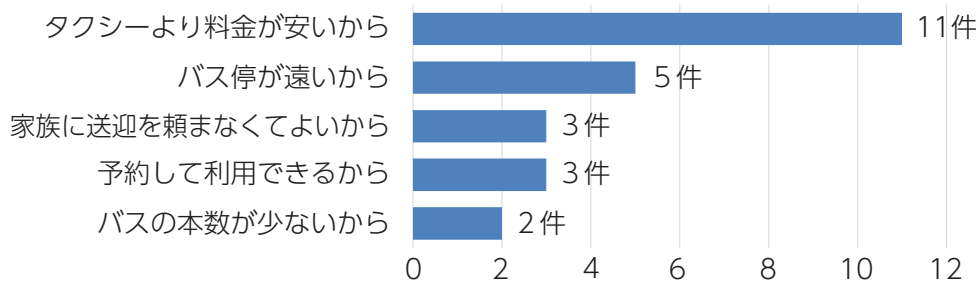
なお、このお知らせは、令和5年10月の道路運送法改正を受け、来年度の検討に向けて事前に周知するものです。正式な継続可否は、決まり次第町報等でお知らせします。

対 象	鋸南町民(利用者登録をした16歳以上) ※16歳未満は保護者同伴の場合に利用可能。
運行形態	予約制の乗合により、自宅又は共通乗降場所(74箇所)の間を効率的なルートで運行
運行期間	令和5年10月2日(月)～令和6年9月30日(月)
運行時間	平日8:30～16:00 ※ドライバーの休憩のため、利用できない時間帯があります。
車両・台数	中型ミニバン(乗車定員11名) 1台
運賃	16歳以上 500円 / 16歳未満 無料 / 障がい者 250円
予約方法	電話またはスマートフォンアプリ
予約受付時間	平日8:00～16:30

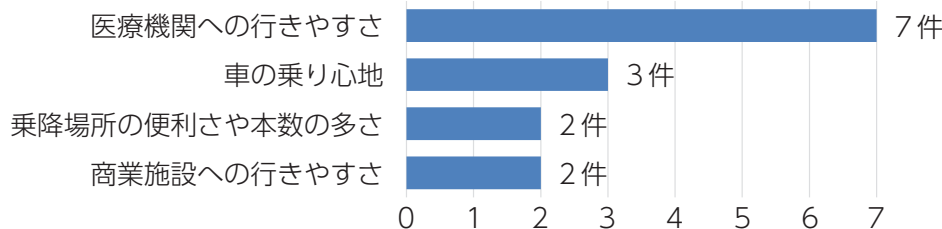
利用者アンケート結果

予約制乗合ワゴンをご利用いただいた方を対象として利用した理由、今後の利用意向等をお伺いするアンケートを実施しています。12月8日までの調査結果をお知らせします。(回答者数25名)

■ 今回「予約制乗合ワゴン」を利用した理由は何でしょうか(複数回答可、主なもの)



■ 「予約制乗合ワゴン」を利用いただいての満足な点にあてはまるものを選択してください(複数回答可、主なもの)



今後の利用意向は「利用したい」が100%で、予約制乗合ワゴンに対する総合満足度は「満足」と「やや満足」の合計が80%となっています。今後も利用者の増加に向けた取組を行いながら、利用状況のモニタリングや必要な見直しを進めていきます。

※今後の交通サービスの検討に向けたアンケートを1月末まで実施しています。詳しくは裏面をご覧ください。

利用状況(10、11月)

- 運行日数 41日
- 1日あたり利用者 3.6人

車両に乗降ステップ
を用意しました。

代理予約が可能になりました

これまでは、ご利用される方ご本人がご予約をしていただく必要がありましたが、ご家族や目的地からの代理予約も可能となりました。

電話で予約した場合の例



1/5 16:00

明日、おじいちゃんが病院に行くので
午前10時30分に代理で予約したい。

1/6 10:30

お迎えし、病院へ

1/6 11:00

病院到着

MONET(予約アプリ)
ダウンロードはこちら



アプリでの代理登録・予約方法

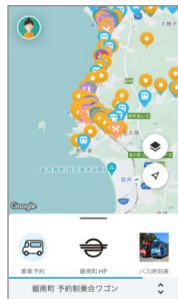
【代理ユーザー登録】

①ホーム画面の
顔マークをタップ

②「ユーザ設定」をタップ

③下部の「乗客情報追加」
をタップ

④氏名、性別、生年月日を入力
「乗客情報を登録する」をタップ



代理ユーザー登録は、
最大10名まで予約可能

【代理予約】

①乗車予約をタップ

②「行き先検索」などから
降車場所を選択
(①のマップからも可)

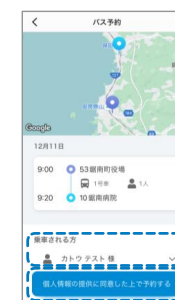
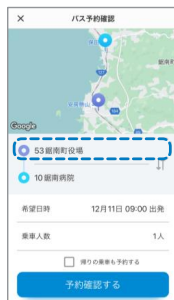
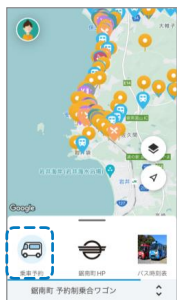
③必要に応じ
乗車場所を変更

④予約希望日時・
出発/到着の指定・
乗車人数を選択
「予約確認する」
をタップ

⑤候補の中から
希望の便を選択
「決定する」をタップ

⑥予約内容を確認し
「乗車される方」を選択
「個人情報の～予約する」
をタップ

⑦予約完了



電話での利用予約はこちらから

受付 平日8:30 ~ 16:30

☎0120-088-076

皆様のご意見をお聞かせください

今後の移動手段の確保に向けて、利便性の高い交通サービスを検討するため、アンケートを実施しています。

インターネット
から回答



紙で回答 配付施設一覧

役場、中央公民館、保健福祉総合センター、老人福祉センター、
社会福祉協議会、鋸南病院、鋸南やまだ内科、勝山クリニック

問合せ先 総務企画課企画財政室 ☎55-4801



一斉清掃へのご協力 ありがとうございました

12月3日に町民全員による一斉清掃が実施され、早朝から多くの皆さんにご参加いただきました。

河川や道路、海岸の清掃などが行われ、皆さんのご協力により5トンものごみが回収できました。

今後も環境美化のため、ご協力をお願いします。

◀河川の清掃

学校給食の食器が 新しくなります

ふるさと納税の寄付金を活用し、新しい給食用食器皿を購入しました。食器皿には、町のイメージキャラクターの「みかえりちゃん」と「よりともくん」が描かれており、購入した給食用食器皿は、1月から使用されます。

購入した食器▶



◀食器に描かれた「みかえりちゃん」と「よりともくん」



見返り俳句塾(冬季作品)

渋滞に欠伸^{あくび} 勤労感謝の日

安西和彦

湯たんぽや引き寄せ返し夢の中

戸倉美和子

新七段積みて山家の冬構

田村洋子

首元へ風入り込む今朝の冬

川崎保子

生垣^{いけがき}に一直線の冬構

富永里美

一手間をかけしおでんをそっと出し

黒川清和

おでん食^くぶ愚痴^{ぐち}共々に腹の中

川崎みどり

冬^{ふゆ}うらら米寿^{いじゆ}の背^せのひとり言

保泉溪子

今生^{こんじゆう}に散るをためらふ冬紅葉

滝口照影

蕎麦打ちの口上の笑み年迫る

保泉孟史

選者吟

冬構猫玄関へ来て戻る

東 國人

地域おこし協力隊の堀越さんが退任



11月15日に農業振興分野の地域おこし協力隊として活動していた堀越美奈さんが3年間の任期を終え、白石町長から感謝状を贈呈しました。

協力隊は首都圏などから地域活性化に向けた人材を自治体で受け入れ、活動に従事しながら移住定住を図る制度で、現在は5人の隊員が活動しています。

◀左から堀越さん、白石町長

堀越さんにインタビュー

協力隊になったきっかけは？

何度も訪れていた鋸南町で、農業をしながら暮らしたいと思ったのが始まりです。農業は初心者でしたが、町の農家さんがなんでも教えてくれる雰囲気、安心して始められると思いました。

活動の感想は？

まずは、草刈りやクワを使う所から始まり、現在では農家さんの指導のおかげでトラクターの操縦もできるようになりました。農業関係のセミナーにも沢山参加でき、充実した3年間でした。

今後の抱負や目標は？

今後は鋸南町で就農し、道の駅や農協出荷を続けながら、観光農園経営を目指して更なる努力を続けていきます。これから農業をやりたい人とも沢山交流し、鋸南町の農業の発展に協力できれば幸いです。

救急法講習会を介護予防教室と合同で開催

11月20日に鋸南町保健福祉総合センターすこやかで君津市赤十字奉仕団委員長をはじめ4人の講師を招き、救急法講習会を開催しました。講習には、町赤十字奉仕団10人と介護予防教室参加者14人が参加し、心肺蘇生法と包帯法について体験しました。

参加者からは、「今後の活動や身近な方に、もしもの事があった時、どう行動すべきか考えるいい機会になった」と感想がありました。



▲心肺蘇生法



▲包帯法

県南部地区郵便局長会からテーブルベンチの寄贈



▲千葉県南部地区郵便局長会の皆さん

11月18日に千葉県南部地区郵便局長会（南房総部会）からテーブルベンチ2台が寄贈されました。

この活動は、今年で3年目となり、町が推進する「日本一の桜の里プロジェクト」への支援として寄贈いただきました。

テーブルベンチは佐久間ダム公園の休憩所脇に設置され、訪れた方が休憩する際に利用されます。

◀寄贈されたテーブルベンチ

鋸南中・天羽中の鋸山プロジェクト

11月30日に鋸山の日本遺産本認定へ向けてのプロジェクトとして、鋸南中2年生と富津市の天羽中2年生の交流事業がありました。両中学校の生徒がお互いに鋸山の歴史文化を学びながら登山し、交流では、両校の代表による学校紹介や鋸山日本遺産祈願宣言、記念撮影などが行われ、あらためて日本遺産認定に向け、力を合わせていこうと誓い合いました。

鋸南中、天羽中の2年生▶



辰野町物産展を開催



12月16日に友好都市・長野県辰野町の「辰野町物産展」が道の駅保田小学校で開催されました。

大人気のリンゴやおやきを目当てに、販売開始前から50人以上のお客様が並び大盛況でした。

◀辰野町物産展

産前産後期間の国民健康保険料の減免

国民健康保険の被保険者が出産予定または出産した場合、出産する被保険者の国民健康保険料を1月から減免します。減免には原則、届出が必要ですが、町で出産の事実を確認できた場合は届出不要です。

対象者 国民健康保険の被保険者で出産予定日または出産日が令和5年11月以降の方

※妊娠85日(4か月)以上の出産が対象で、死産、流産、早産も対象

減免期間 出産予定日または出産日の属する月の前月から4か月間(多胎妊娠の場合は6か月間)

減免される保険料 出産被保険者の減免期間中の所得割と均等割

※既に限度額に達している場合は、減免されない場合があります。

届出期間 出産予定日の6か月前から

届出に必要なもの 保険証、母子健康手帳など出産予定日や妊娠の状況が確認できるもの、世帯主と出産被保険者の個人番号(マイナンバー)が確認できるもの、届出者の本人確認ができるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)

届出・問合せ先 税務住民課住民保険室
☎55-2112

自転車利用時はヘルメットの着用を

道路交通法改正により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務になりました。

自転車事故で亡くなる方の多くは、頭部を損傷しています。交通事故による被害を軽減するために、ヘルメットを着用しましょう。

問合せ先 総務企画課総務管理室 ☎55-4801

里親制度説明会

里親になりたい方や興味がある方など、気軽にご参加ください。

日時 2月12日(月) 午後1時~3時

場所 子ども家庭支援センター「オレンジ」(南房総市安馬谷)

申込み・問合せ先 (特非) 子ども家庭サポートセンターちば(オレンジの会) ☎28-4288



◀お申し込みはこちらから

男女共同参画地域推進員の募集

県では、地域に根ざした男女共同参画の推進のため千葉県男女共同参画地域推進員を募集しています。性別不問でどなたでも応募することができます。

男女共同参画社会づくりに興味がある方はぜひお問い合わせください。

任期 令和6年4月(委嘱日)から2年間

活動内容 ・月1回程度、会議への参加
・年2回程度、ワークショップや中学校での啓発活動への参加

募集期間 2月22日(木)まで

その他 活動に伴う交通費は県から支給されます。

問合せ先 総務企画課企画財政室 ☎55-4801

頼朝桜染め物体験教室

町を代表する頼朝桜で、染め物体験しませんか。原料は花びらではなく枝から煮出した染料を使用します。ぜひお申し込みください。

日時 1月30日(火) 午前の部 午前10時~11時30分
午後の部 午後1時30分~3時

場所 都市交流施設・道の駅保田小学校
みんなの家庭科室

講師 きよなん染めめの会 代表 藤井悦子 氏

募集人数 各8人

参加費 Tシャツ2,500円、手提げ1,000円
ハンカチ500円、スカーフ1,200円~

持ち物 エプロン、ゴム手袋

申込み・問合せ先 中央公民館 ☎55-4151

やめましょう!ごみのポイ捨て

町では、環境美化推進に関する条例を制定し、ポイ捨て禁止の啓発やパトロールを行っています。

人目のつきにくい場所や道路沿いでは、ごみのポイ捨てが多く見られます。清潔で美しい町を維持していくためにも、ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

安房地域の解体工事お任せください

建物全体から部分的な解体まで

安心 丁寧 親切

- ・倉庫・物置
- ・プレハブ小屋
- ・庭石・ブロック塀
- ・カーポート
- ・樹木の撤去まで

AA(株)安房解体

お見積り・ご相談は無料です。土日祝日も対応できます。 館山市館山41-6

[TEL]0470-28-5205 [HP]https://awakaitai.com/

「8029運動ブロック別県民公開講座」

8029 (ハチマル肉) は、80歳になっても肉を始めとした良質なたんぱく質を食べることで介護いらずの元気な方を増やしていこう、という取り組みです。健康で豊かな人生を送れるよう、口腔機能の衰えであるオーラルフレイルについてわかりやすく解説します。この機会にぜひご参加ください。

日時 2月12日(月) 午後2時～4時

会場 君津市民文化ホール (君津市三直)

講師 日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座教授
野本たかと氏

内容 最近ムセませんか? ～明日から始めるフレイル予防

申込方法 現地会場受付(先着順 定員500人)

参加費 無料

問合せ先 一般社団法人千葉県歯科医師会
☎043-241-6471

東京湾アクアラインの夜間通行止め

補修工事のため、夜間通行止めが実施されます。

【区間①】 下り線 川崎浮島JCT～木更津金田IC
日時 1月29日(月) 午後11時～翌朝午前5時まで通行止め

予備日 1月30日(火)～2月1日(木)

※海ほたるPAは午後9時で閉鎖となります。

【区間②】 首都高川崎線(上り線)～東京湾アクアライン(下り線)間の連絡路

日時 2月5日(月)～7日(水) 午後9時～翌朝午前5時まで通行止め

予備日 2月8日(木)、13日(火)、14日(水)

※首都高川崎線⇒首都高湾岸線はご利用可能です。浮島入口または湾岸線からアクアラインをご利用可能です。

問合せ先 東日本高速道路(株)お客様センター
☎0570-024-024

親の会「だいじょうぶ」

不登校の児童生徒の保護者同士でつながりをつくるための情報交換会、講演会を開催します。

日時 1月28日(日) 午後1時30分～3時30分

場所 和田地域福祉センター「やすらぎ」(南房総市和田町)

内容 学校に行きにくさを感じている子の理解
亀田ファミリークリニック医師による講演・質問会

対象 学校が苦手な子の保護者・支援者

参加費 無料

申込み・問合せ先 「だいじょうぶ」LINEアカウントからお申し込み・お問い合わせください。



◀「だいじょうぶ」LINEアカウントはこちらから

てんぐす病枝払い・環境美化活動

佐久間ダム公園周辺の桜のてんぐす病枝払いや清掃を行います。皆様のご協力をお願いします。

日時 2月4日(日) 午前8時30分～正午

※小雨決行、午後も継続できる方はお願いします。

場所 佐久間ダム公園 ※暁観音前集合

持ち物 ノコギリ、手袋、ヘルメット、作業がしやすい服装

その他 ・ごみ袋、昼食は主催者側で用意します。
・ヘルメットを着用してください。

※お持ちでない方は貸し出します。(先着10人)

主催 佐久間ダム湖観光生産管理組合・千葉鋸南日本花の会

問合せ先 佐久間ダム湖観光生産管理組合

安崎寛 ☎55-8202 重田 恒久 ☎55-1187

年収の壁・支援強化パッケージ

人手不足への対応が急務となる中で、パート・アルバイトなどの短時間労働者が一定の収入(106万円又は130万円)以上になるとかえって手取り収入が減少してしまう、いわゆる「年収の壁」を意識せず働くことができる環境づくりを後押しするために、事業主に対する助成金の支給などの支援を行っています。是非、ご利用ください。

○「年収の壁突破・総合相談窓口(コールセンター)」にもご相談いただけます。

年収の壁突破・総合相談窓口(フリーダイヤル・無料)

問合せ先 ☎0120-030-045 受付時間 平日 午前8時30分～午後6時15分

※土日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)はご利用いただけません。

○キャリアアップ助成金の申請方法や助成額などの詳細はお問合せください。

問合せ先 ☎043-441-5678 千葉労務局職業対策課分室



◀厚生労働省公式HP

飲み込みを鍛える方法と食事の工夫について

食べ物を嚙む力や飲み込む力は、年齢とともに弱くなっていくと言われていますが、早めに予防していただくことで維持することができます。介護をしている方や介護に関心がある方も是非、ご参加ください。

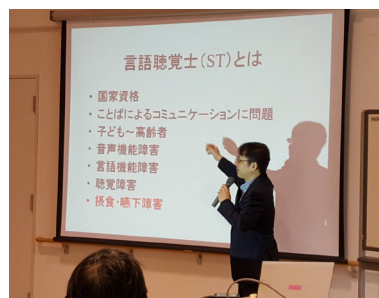
日程 1月18日(木) 午前10時～午後2時

会場 保健福祉総合センターすこやか

内容 飲み込みを鍛える方法と飲み込みやすい食事の工夫についての講義・試食会

講師 安房地域医療センター言語聴覚士 根本達也 氏
在宅管理栄養士 伊藤貴子 氏

定員 16人



▲根本氏による講演

認知症について詳しく知ろう！

認知症は誰にでも起こりえる病気で、85歳を過ぎると2人に1人の割合で発症すると言われています。認知症という病気を知り、予防に取り組むことが重要です。是非ご参加ください。

日程 1月26日(金) 午前10時～11時30分

会場 保健福祉総合センター「すこやか」 1階集団指導室

内容 認知症について詳しく知ろう！

～認知症の診断・治療・予防～

講師 千葉県認知症疾患医療センター長
東条メンタルホスピタル院長 金井 重人 氏



▲講師の金井院長

申込み・問合せ先 地域包括支援センター ☎50-1173

鋸南病院だより【第31回】 予防接種のお知らせ

予防接種は、発症率の低減や重症化防止に有効です。新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種をまだ行ってますので、早めに接種を受けましょう。

新型コロナワクチン

接種券が届いていれば予約できますので、電話で予約してください。受付は平日午後1時から行っています。

対象者 2回以上の接種を終えた12歳以上で、前回接種から3か月が経過した方

料金 無料

インフルエンザワクチン

予約は不要ですので、受付で申し出てください。予診票を記入してください。

料金 3,900円

※65歳以上の方は町から1,500円が助成されます。

なお、助成は1月末までです。

問合せ先 鋸南病院 ☎55-2125

お詫びと訂正

町報きよなん12月号13頁に掲載した「安房地域父母大会」の記事に誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

<誤>タイトル「安房地域父母大会」

<正>タイトル「安房地域母親大会」

師宣の昇り龍

菱川師宣は保田に生まれ、父のものとで、家業の縫箔業を習ううちに、絵が好きで少年へ成長します。のちに江戸へ出て、新たな絵画「浮世絵」を描き始め、江戸の人々に絶大な支持を得ていきます。

大成した師宣は、自身で絵本の序文などにこう書いています。「私は幼いころから絵が好きで、中国や日本の古い絵画を集めて、それを写しては画技を磨いたものです。」

師宣には絵の先生はいませんが、すべて独学で様々な絵の流派を描くまでに成長していくのです。古くからの日本の絵画の主流は狩野派、土佐派というものでした。

師宣は浮世絵美人や江戸の行楽風俗を今風に描くことで人気絵師となりますが、その根底には、しっかりとした日本の絵画、いわゆる「大和絵」の技法を身につけていたのです。

鋸南町に唯一残されていた師宣の肉筆画があります。天に駆け上っていく龍の姿を描いた「昇り龍図」です。およそ浮世絵とはかけ離れた水

墨画による狩野派スタイルの龍の図です。

師宣の晩年、おそらく保田に帰ってきた時に筆をとったのかも知れませんが、さらに想像するなら、元禄元年（一六八八）が辰年でしたので、この時の正月に描いたかもしれません。師宣が亡くなるのは元禄七年（一六九四）です。

江戸で流行の浮世絵師として大成した師宣ですが、故郷に残したかったものは正當な絵画流派を描ける自身の腕だったのでしょうか。

今年辰年です。菱川師宣記念館では、辰年の新春にふさわしく、菱川師宣の「昇り龍図」を展示しています。ぜひ師宣の絵師の腕を感じてみてはいかがでしょうか。



◀昇り龍図

防災の豆知識 第10回 津波てんでんこ②

二〇一一年の東日本大震災以降、防災の場でよく聞く言葉に「津波てんでんこ」というものがあります。「津波が来たら家族のことさえ気にせず、自分の命を守るために、てんでばらばらに逃げる」という意味です。けっこの利己的で冷たい言葉ですが、本当でしょうか？

この言葉には、4つの意味があるそうです。

- ① 自助原則の強調（自分の命は自分で守る）
- ② 他者避難の促進（自分が逃げることで周囲に避難の必要性を知らせる）
- ③ 相互信頼の事前醸成（お互いに助かる措置を行うことで共に倒れを防ぐ）
- ④ 自責感の低減

いずれの意味においても、各当事者は最善を尽くすことを前提としているとともに、決して他者との協働・協調を否定するものではありません。たとえば、「一人で避難するのが困

難な私は、ご近所さんと普段から助け合っているのに、災害時にも助けてもらえるように準備しています（自助・共助の準備）なので「私は、近くにいる人達と協力して避難するので、わざわざ私を助けに来なくて良いです（相互信頼の事前醸成+他者避難の促進）」もし、私が亡くなっても、最善を尽くした結果なので、誰の責任でもないですよ（自責感の低減）」といったことです。「周りを見捨てて自分だけ生き残る、諦める」のではなく「全員が最善を尽くしあうことで被害の局限を図る」が正しい意味ではないかと思えます。

この言葉を紹介した三陸の災害史研究家の故山下文男氏は、「津波てんでんこ」をもって「自分たちの地域は自分たちで守る」を表す言葉であると言葉でも述べています。



かんたんおいしいレシピ

菜花とねぎの中華炒め

今が旬の菜花はβ-カロテンやビタミンC、カルシウム、鉄など多くの栄養素が含まれる栄養満点の緑黄色野菜です。特に、菜花の辛み成分であるイソチオシアネートは強い抗酸化作用があり、体をストレスから守る効果や老化を抑える効果があります。



材料(2人分)

- 菜花…………… 100g
- 長ネギ…………… 1本
- 卵…………… 1個
- 片栗粉…………… 小さじ1
- にんにく…………… 少々
- 生姜…………… 少々
- 鶏がらスープの素…………… 小さじ1
- 塩…………… 少々
- こしょう…………… 少々
- 油…………… 小さじ2

作り方

- ① 菜花は食べやすい大きさに、長ネギは斜めに薄切りにする。卵は割りほぐし、水溶き片栗粉と混ぜあわせる。
- ② フライパンに油を熱し、卵を炒め一旦取り出す。再度油をひき、にんにく・生姜を加えて香りが立ったら菜花・長ネギを加えて炒める。
- ③ 火が通ったら卵をもどし、調味料で味付けし、盛り付ける。



卵に片栗粉を混ぜて焼くと、つるっとした食感でたべやすくなります！

提供：健康づくり推進員協議会



るい 琉葵くん

1歳6か月

五十嵐 亮平さん・麻衣子さん
第2子 竜島区



ぼくは電車が大好きなんだ！
毎日のように散歩をして、電車が通るのを楽しみに待っているよ。
お姉ちゃんのこと大好きで、一緒に歌ったり、踊ったりして遊んでいるよ♪

今月の表紙

12月17日に子ども会の「冬のお楽しみ会」でもちつきが行われました。5年ぶりの開催でしたが、約80人の参加があり、ぺったんぺったん楽しそうにもちつきをする子どもたちの姿が見られました。

人の動き 12月1日現在(前月比)

👤 人	□ 6,859人 (- 8人)	👶 出生	0人
👦 うち男	3,329人 (- 7人)	💀 死亡	8人
👧 女	3,530人 (- 1人)	👤 転入	20人
🏠 世帯数	3,447世帯 (- 4世帯)	👤 転出	20人

誌面で掲載した記事は、中止や内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。